

日ごろから備えよう！

必ず見て確認してください

旭市防災マップ

市では、災害時における市民の皆さんの避難活動に役立つよう、旭市防災マップを作製しました。この防災マップには、市内全域の避難場所の位置や、災害への備えなどの情報を掲載しています。自宅から避難場所までの経路を確認するなど、日ごろの備えに役立ててください。

配布しています

区を通じて、各戸に配布しています。区に未加入の人などには総務課地域安全班、各支所住民室、各公民館などで配布して

います。また市ホームページからもダウンロードできます。

避難場所などの位置を表示

市内各地域に避難場所を定めています。家族などと、いざと

いうときにはどこに避難するか決めておきましょう。

指定避難場所

災害により住宅での生活が困難になった場合、一定の期間避難生活をする施設で避難所とも



スマートフォン(多機能携帯電話)で位置情報などが確認できます



旭市防災マップの全ての情報を、スマートフォンから無償でインストールすることができます。インストールすれば、いつでも、どこでも、防災マップを見ることができます。

【インストール方法】

アイフォン(iPhone)を利用している人はアップルストア(App Store)から、アンドロイド(Android)を利用している人はグーグルプレイ(Google Play)から「旭市防災マップ」と検索してください。

【特徴】

- GPS機能を利用した現在地検索により、周辺の避難場所などがアイコンで表示されます。
- 災害発生時のように、通信環境が悪化している場合でも利用できます。
- 現在地から一番近い避難場所までの方向と距離が表示されます。

います。主に小中学校や公民館などが指定されています。市内には28か所あります。

一時避難場所

指定避難場所に避難する時間がないときに、一時的に避難する場所です。地域住民などの集合・待機場所としての位置付けもあり、小規模な広場を確保できる場所です。市内には31か所あります。

広域避難場所

大規模災害の発生により、指定避難場所や一時避難場所が被災し、避難できなくなった場合に避難する場所です。大勢の避難者が想定されるため、大規模な広場が必要です。市内には10か所あります。

福祉避難所

災害時において避難生活に特別な配慮が必要な人たちが、支障なく避難生活を送るための施設です。災害協定を結んでいる市内の社会福祉施設は6か所あります。

津波避難拠点

津波から避難するための時間がないときに、緊急的に避難する場所です。津波避難ビルや津波避難タワー、津波避難場所があります。

「旧食彩の宿いいおか荘」の屋上が津波緊急避難施設として使用可能になりました

旧食彩の宿いいおか荘の建物東側に設けられた外階段で、直接屋上に避難することができます。

なお外階段入り口には、津波避難タワーと同じ簡易扉が設置されています。緊急の場合は壊して進入してください。

問い合わせ先

商工観光課観光班(☎62-5338)

災害への備えを学ぼう

防災マップの裏面には、旭市地域防災計画(概要版)として、災害(地震・津波・風水害)への備え、津波浸水予測図などの情報を掲載しています。

この機会に、あらためて災害への備えについて考えてみましょう。

問い合わせ先

総務課地域安全班

☎62・5311